

さつまいも、大収穫！

10月6日(金)低学年の児童が、芋掘りをしました。

5月に苗植えをしたさつまいもがすくすくと育ち、児童の顔と同じくらい大きさになっているものもありました。少し掘り起こせば、大きな芋がざっくざく。子どもたちは大喜びです。

児童が協力して数を数えると(これも勉強のうちです)、なんと約300個もありました。まさに大収穫です。畑を作り、苗と一緒に植え、草を刈り、水をまいて大切に育てていただいた千守会の皆様、本当にありがとうございました。

この芋は、11月19日(日)に開催される錦ふるさとまつり会場で、児童が販売する予定です。愛情いっぱいのおいしいさつまいもを、どうぞお買い求めください。



稲刈り、大豊作！

10月6日(金)、高学年の児童が稲刈りをしました。

6月上旬に植えた苗が順調に生育し、黄金色に染まっていました。子どもたちはぎこちないながらも一生懸命鎌で刈り、束ね、はぜ掛けをしていきました。

このあと、脱穀・精米し、お餅をついてみんなでいただく予定です。おいしいお餅を食べられる日が待ち遠しいです。

田植えの後も水の管理をし、周囲の草を刈って田んぼを守ってくださった光貞さん、白石さんをはじめ地域の皆様、どうもありがとうございました。



第3回学校運営協議会開催

今回は、地域連携教育をさらにシンカ（深化、進化）させるために、研修や熟議を行いました。具体的には、「何を何のためにしているのか」を整理するために、『CSプレゼンツ※注1』のシナリオを計画する作業を行いました。

皆様のご協力のおかげで、本校はたくさんの地域連携活動を実施できています。この通信で紹介した芋掘りや稲刈りもその一つです。活動に意味づけをして、児童に成長を実感させること

で、それらの活動をより効果的なものにしていきたいです。例えば、カヌー教室の目的の一つは「地域環境を知り、地域や自らの向上を考える」です。ただ、「体験して楽しかった」で終わるのではなく、「錦地区の良さを知り、その良さを生かす事を考える」ことも狙っているわけです。高学年は、カヌー教室や稲刈り等の体験を踏まえた上で、地域のSNS発信活動に取り組んでいます。このように、一つひとつの活動が関連をもちながら、大きな目標達成のために行われていることを、児童も保護者や地域の方々も知ることで、同じ活動でも教育効果が変わってきます。

今後『CSプレゼンツ』制作のために、行事の動画やみなさんへのインタビューを実施していきます。ご協力をよろしくお願いいたします。

※注1…教職員や児童生徒、地域の方々、コミュニティ・スクールの関係者が、自分たちの学校や地域のプレゼン（紹介・説明・アピール）を行う活動（ビデオで紹介）です。



出前図書館がありました

先日、岩国市の読書感想文審査会に出席しました。その際聞いた話ですが、今年度の岩国市全体の作品数は約1800点で、昨年度よりも約200点少なかったとのこと。読書離れ、文章を書くこと離れが進んでいるのではないかと危惧されていました。ファスト映画（映画を10分程度にまとめたもの）が流行り、TVドラマも録画して早送りで見るといふようなせわしない時代だからこそ、ゆったりと空想に浸りながら読書することはとても大切なことだと思います。

10月5日（木）、山口県立山口図書館が、「出前こどもとしょかん」を開催してくださいました。楽しい本の紹介があり、搬送して下さった約800冊の中から興味のある本をひとり5冊まで借りることができました。子どもたちは目を輝かせて本を選び、待ちきれないように本を開いていました。

この出前図書館は、たくさん応募があった中から県内5校のみの開催ということで、子どもたちにとっては幸運な催しとなりました。

